

第1回 武雄市短期経済観測調査(たけお短観)の結果について

武雄市では、この度、本市の経済動向をよりの確に把握するため、市内事業者の協力を得て「武雄市短期経済観測調査(たけお短観)」として調査を実施することとしました。

その上で、今回、下記のとおり第1回目の調査を実施し、結果を取りまとめましたので、お知らせします。

なお、本調査は、今後も年4回(3月、6月、9月、12月)実施し、結果についても、毎回公表することとしています。

【武雄市短期経済動向調査(たけお短観)結果】

平成22年3月調査

業種 (調査数)	総合 (100)	農業 (10)	建設業 (11)	製造業 (11)	卸売・小売業 (25)	観光業 (10)	飲食業 (10)	サービス業 (23)
現況 DI	-41	-80	-18	-18	-44	-50	10	-61
見通し DI	-17	-10	-55	-45	0	0	-30	-8

- 調査対象 武雄市内事業者 100箇所（業種別内訳は上表参照）
 - 調査時期 平成22年3月
 - 調査方法 電話による聴き取り
 - 調査内容 (1)現在の景況感 :良い、普通、悪い のいずれかを回答
(2)3ヵ月後の見通し:良くなる、変わらない、悪くなる のいずれかを回答
 - 集計方法 (1)現在の景況感 (2)3ヵ月後の見通しについて、それぞれ回答数の構成比を求めた上で「良い(良くなる)」の構成比から「悪い(悪くなる)」の構成比を引いて「現況DI」、「見通しDI」として指標化しました。
- ※ 「DI」(Diffusion Index、ディフュージョン・インデックス)は、企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の「全国企業短期経済観測調査」(日銀短観)などで用いられています。